

令和6年5月19日にお亡くなりになった竹本實生元地区ガバナーを偲び、かねてよりご親交の深かった
中村 房雄様（泉大津LC）、邑上 治兵衛様（池田LC）より、思い出のお言葉を綴っていただきました。



竹本實生元地区ガバナーを偲んで

元地区ガバナー・名誉顧問 中村 房雄（泉大津LC）

竹本實生元地区ガバナー名誉顧問の御逝去をいたみ謹んでお海やみ申し上げます。

5月19日高野山の第49回物故ライオンズの慰霊祭に元気な姿でご出席をされておりました。竹本元地区ガバナーの御席にお座りになり私の隣の席でございました。あいにくの雨模様の天気で傘を差しておられましたので、肩のあたりが雨に濡れており、お隣の席でもありましたのでそっとハンカチで拭ったことを思い浮かべます。元気そうな様子でした。

翌20日体調を崩されこの日の夜お亡くなりになられた件について、翌21日の朝、津田元地区ガバナーより電話で訃報を聞きました。

この日は第4回名誉顧問会が11時より開催される日でもありました。兎に角信じられませんでした。

名誉顧問会では竹本元地区ガバナーと同級生でもありました加納元地区ガバナーより思い出のお話し等をお聞きした上で黙祷を捧げ、会議に入った次第です。

竹本元地区ガバナーは池田ライオンズクラブのメンバーであり、2名の地区ガバナーを輩出した名門クラブです。1991～92年度岩田正太郎地区ガバナーの時はキャビネット幹事として活躍され、その年度の会員数は11,253名でありました。この会員数は地区の会員数としては最高の会員数です。竹本元地区ガバナーはその後1997～98年地区ガバナーに就任されました。

竹本地区ガバナー就任時、私はクラブ幹事をしておりました。当時の地区ガバナー公式訪問は高石市にあった「羽衣荘」で開催されました。7R3Z5クラブの三役役懇談会が始まり、30分程経った時携帯の着信音が鳴りました。その時地区ガバナーは「今、携帯が鳴った人この会議の席から出て行きなさい」と言われました。その後、高石ライオンズクラブの会長が「始末書」を地区ガバナーに提出された事を聞きました。

その後、竹本元地区ガバナーと懇親会で隣り合わせになった時にお話ししました。一番怖かった地区ガバナーは竹本元地区ガバナーでしたねとお話した事がありました。それに付け加えて、最近の地区ガバナーは威厳がないとおっしゃられておられました。

もう一つ竹本元地区ガバナーの思い出の中に熱烈な阪神タイガースのファンということをつけ加えなければなりません。

常々名誉顧問会でも会議の途中ではあまり発言はしませんでした。最後に皆さんの発言が出尽くした後に竹本元地区ガバナーが発言され、結論めいたお話しをされ、結局その方向で進まれる事が多々ありました。

日本ライオンズを思い、地区の事を思い、ライオンズの将来の事をいつも発言されていたことを思い起こします。御冥福をお祈り致します。